

やちまた

平成30年(2018年)
第211号 (2月15日発行)

市議会だより



子ども議会



1月23日(火)に子ども議会が開かれました。学校や公共施設の充実など身近な問題を市長などに問いかけました。

12月定例会

- 平成28年度決算の主な内容 ————— 2~3P
- 提出議案の主な内容 ————— 4P
- 委員会での審議・議案と結果 ————— 5~6P
- 一般質問(個人13人)の内容 ————— 7~13P
- お知らせ ————— 14~16P



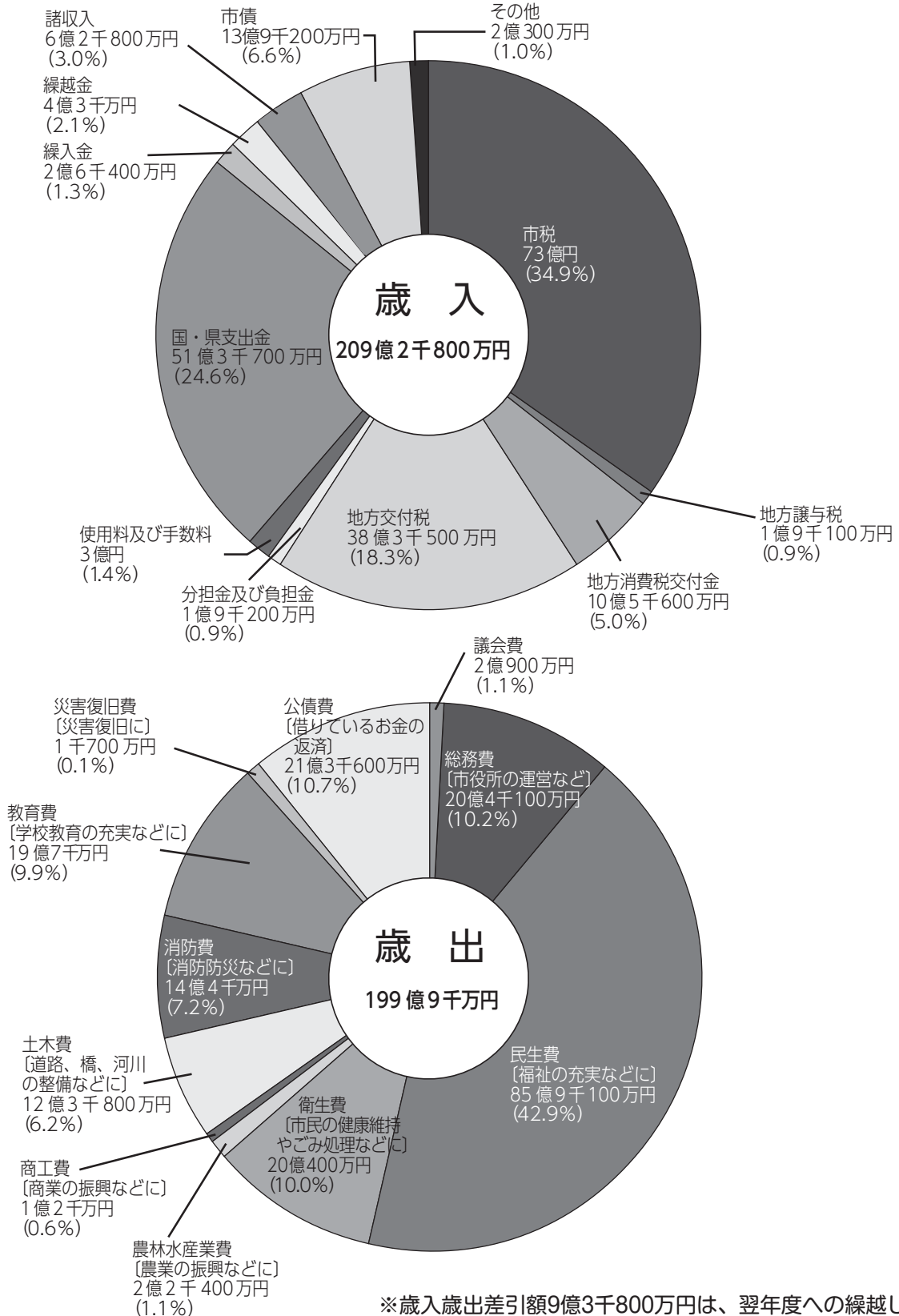
ビーちゃん ナツちゃん

主な内容

平成28年度各会計決算が認定されました

本決算は、10月3日～6日に決算審査特別委員会で審査が行なわれ、12月定例会初日(11月29日)に委員長報告終了後、認定されました。

平成28年度一般会計決算



※歳入歳出差引額9億3千800万円は、翌年度への繰越しや、基金に積み立てました。

財政指標

区分	平成28年度	平成27年度	平成26年度
財政力指数	0.642	0.635	0.626
実質収支比率	6.8%	7.4%	7.1%
経常収支比率	92.8%	90.3%	94.9%
公債費負担比率	14.8%	14.8%	16.2%

■財政力指数

3年間の平均値で表す。1に近いほど財政力が強い。1を超えるほど余裕財源を持っていることになる。

■実質収支比率

実質収支額の水準を判断するもの。3～5%が望ましいとされる。

■経常収支比率

財政構造の弾力性を示す指標として用いられ、この比率が高いほど経常一般財源に余裕がなくなると考えられ、通常は、75%～80%未満が標準とされている。

■公債費負担比率

財政の硬直性の高まりを示す指標。地方債の元利償還金に使われた一般財源の、一般財源総額に対する割合。一般的には15%が警戒ライン20%が危険ラインとされている。

平成28年度一般会計・特別会計決算

区分	歳入決算額	歳出決算額
一般会計	209億2千800万円	199億9千 万円
国民健康保険	110億5千900万円	111億4千300万円
後期高齢者医療	5億 600万円	5億 円
介護保険	44億 800万円	42億 400万円
下水道事業	8億1千200万円	7億6千900万円

平成28年度水道事業会計決算

区分	決算額
水道事業収益	10億2千900万円
水道事業費用	10億 800万円
資本的収入	1億 200万円
資本的支出	3億7千 万円

平成28年度一般会計決算、討論！ (一部要約)

反対討論

28年度は小学校への適応教室の設置、八街中学校避難階段の改修、ロタウイルス感染症予防接種事業、子どもの貧困・虐待が増える中で家庭児童相談員の増員、ごみ減量化にむけての生ごみ減量器助成、市道整備など評価するものですが、国保税・後期高齢者医療保険料の引き上げ、市民サービスの削減は「市民の暮らしを守る」という地方自治体の本来の役割を軽視したものといわざるを得ません。

歳入では、地方交付税を補完する臨時対策債の28年度発行は8億円であり、市債総額の64.7%を占め、110億4300万円となっています。過去に発行済の臨時財政対策債に新たに借金を重ねることは、将来世代へのついまわしに他なりません。地方財政運営上恒常的に生じている地方財源不足額への対応は、臨時財政対策債の発行ではなく、本来の地方交付制度の充実を国に強く求めることが必要です。

財産差押え件数は661件で過去最高となり、強権的な滞納整理をすすめています。預金口座の差押えが総件数の5割強となり、学資保険まで差し押さえ無慈悲な「取り立て」をする収納行政は直ちに改善が必要です。徴収や換価の猶予、執行停止等、納税緩和制度で救済するとともに、自主納付できるようにいねいな生活再建を支援すべきです。国のいいなりに「収納対策の強化」に乗り出すのではなく、住民の生活実態をよく聞き、親身に対応する相談・収納活動に転換すべきです。

歳出では、9億866万9523円が不用額となっています。予算現額の4.3%を占めています。多額な不用額は、効果的な予算配分を行なっていないといえます。不用額となったものは年度末を待たずに減額補正をし、市民要望に応えた補正予算を組むべきであり決算に反対するものです。

賛成討論

歳入では、自主財源の確保、将来の八街の子どもたちの未来のために市の貯金の残高を確保し、借金の

現在高を減らしたことは非常に素晴らしい成果です。各施策について総務費では、防犯ボックスの設置を行い、安全で安心なまちづくりを促進。民生費では保育施設を強化し、児童クラブ、おやこサロン、家庭的保育事業、ファミリーサポートセンター事業費など子育て環境の充実。また、緊急通報装置設置、高齢者生きがい対策、障害者自立支援給付、障害者交通費助成、障がい者就労支援など、生活弱者に対しても引き続き支援を進めています。衛生費では、家庭用生ごみ減量機器設置に対する補助など燃やさなごみ行政を推進したり、ロタウイルス感染症予防接種の助成をし、乳児の感染による重症化の予防を図るなど、健康と環境に配慮した各種施策を執行しています。農林水産業費では、助成金を交付し、農業被害に対する負担を軽減しました。商工費では、八街生姜ジンジャーエール普及促進に係る補助を行い、農産物の活性化、市全体の活性化が期待できる場所です。防災費では、防災備蓄倉庫の整備、防災行政無線デジタル化、消防機庫や耐震性貯水槽の整備など、災害に対する備えを充実しています。教育費では、笹引小、川上小及び八街南中の屋内運動場非構造部材耐震改修、八街北小の屋内運動場非構造部材耐震改修の設計、八街中の避難階段設置など、安全安心に学校生活を過ごせるよう、環境の整備がされています。最小の経費で最大の効果を上げる執行がなされていることは高く評価できます。八街に住み続けたい、さらには市外の方々からも八街って素晴らしい街だなと思われるような、行財政運営をお願いして賛成討論とします。

12月定例会

提出議案の主な内容

平成29年12月定例会は、11月29日に開会され、議案13件が提出され審議されました。

人事

◆教育委員会教育長の任命
○加曾利 佳信氏（八街在住）

教育長の所信表明（加曾利佳信教育長）



私は、平成25年12月に教育長という重責を拝命し、皆様のご支援ご理解をいただきながら1期4年が過ぎようとしております。これまでに取り組んできた実践はまだまだ道半ばであります。今後は今まで取り組んできております実践を今以上に定着化・加速化して参りたいと考えます。

学校教育では、「安心して登校し、楽しく学習できる幼稚園・学校づくり」「時代を自らの力で生きぬける人材」の育成。社会教育では、今後も多くの文化団体と連携し、裾野の広い文化活動を展開すると共に、市民一人ひとりが参加できる生涯スポーツの重要性に鑑み市民参加スポーツ事業の実現に向け積極的に取り組んで参りたいと考えています。

教育は、不断の努力と確実性が大切であると思えます。時間はかかりますが、できるところから一步一步確実に実現し、土台のしっかりした教育委員会を目指して参りたいと考えます。

新教育委員会制度が始まります。その目的である迅速な危機管理体制の構築、教育委員会の審議の活性化などのため、市長と教育委員会が相互の連携をはかりつつ、地域のニーズを反映した教育行政を力強く推進して参る覚悟でございます。（一部抜粋）

条例

◆一般職の給与等の改正

○今年度の人事院勧告及び県人事委員会勧告において、公務員の給与が民間給与を下回っていることが明らかになったので、給料表及び勤勉手当の引き上げを行う。

〔給料表の改定〕

・人勧等に準じて給料月額を0・2%（平均）引き上げる。

〔勤勉手当の改定〕

・勤勉手当を0・1月分引き上げる。

◆市税等収納補助員の月額報酬を引き上げ
○月額9万2千232円↓
9万4千402円

◆視聴覚教材センターを廃止
○図書館業務への統合を行い、これまでと同等のサービスを提供。

◆市職員の育児休業等に関する条例の一部改正

○現在、1歳6カ月まで取得可能としている非常勤職員の育児休業について、2歳到達日まで取得可能とする。

予算

◆一般会計補正予算

・保育園（実住保育園）整備工事
（3千25万6千円増）



▲雨漏り等が改修される実住保育園

議会を傍聴しませんか

市議会では、市民に密接に関係するさまざまな事項を審議し、決定しています。また、本会議は一般に公開されていて、どなたも自由に傍聴することができます。

傍聴を希望される場合は、当日、議会事務局（市役所第1庁舎3階）の受付で、傍聴受付簿に住所、氏名を記入、受付箱に投函後入場してください。

傍聴席は34席（うち報道関係者用4席）あり、先着順となります。

お問い合わせ議会事務局 TEL443-1482

・社会保障・税番号制度システム（マイナンバー）ソフトの改修
（220万4千円増）
・未熟児養育医療費
（212万8千円増）
・保育士処遇改善費
（360万円増）

委員会での 審査

12月12日、13日、14日に各
常任委員会が開催され、付
託された議案等を審査しま
した。(紙面の都合上、質疑
等の一部を掲載します。)

総務

◆市職員の育児休業等に関する条
例の一部を改正する条例

問 非常勤職員の処遇改善は積
極的に進めることが求められ
るが、制度的な確保は。

答 労働基準法に則って行わ
れ、有給休暇は取得されてい
ます。その他の休暇等は申請があ
れば取得可能です。

◆一般会計補正予算

問 未熟児養育医療費負担金の
増額理由は。

答 29年度は28年度から引き続
き入院されているお子さんに
ついて、見込めませんでしたので
増額しました。対象者は現在13名
になります。

問 社会保障・税番号制度シス
テム整備は、どここの機関と情
報連携のためのシステム改修か。

答 市町村間でマイナンバーを
使用して、税情報の提供など
の連携を行うものです。

問 応援寄附金によるまちづく
り基金の運用は積極的に対応
されているが、効果は。

答 預金額を多くしておけば、
利子も多く生まれるが、寄附
して頂いている方々の意思を尊重
して、なるべく早いうちに財源と
して活用させていただくというこ
とで運用しています。

問 広報やちまたを改訂する話
し合いの場は。

答 発行方法について内部でい
ろいろ検討しています。

◆一般職の給与等に関する条例及
び任期付職員の採用等に関する
条例の一部を改正する条例

答 具体的にとどの程度の引き上
げか。

問 新規採用職員は、月額約
1千円、部課長級は、月額約
400円の引き上げです。

問 近隣市町と比較して、給与
水準は。

答 ラスパイレス指数によると、
成田市が101.1、佐倉市が
101.3、富里市が100.4で、
八街市は99.1となり、近隣市町
村の中では一番下になります。

文教福祉

◆視聴覚教材センター設置条例
を廃止

問 今後の人員、予算について
の考えは。

答 図書館業務と統合させ、人
員、予算等は現在と変わりな
く行います。

問 視聴覚教材センターの平成
28年度の利用状況は。

答 主なものと、機材の利
用状況はプロジェクト72
件、暗幕32件、16ミリ映写機が
1件です。教材は16ミリフィル
ム4件、ビデオテープ2件、D
VD61件です。

◆一般会計補正予算

問 保育士派遣業務の減額理由
は。また、派遣人数は。

答 入札による執行残です。派
遣は5名で、運営に支障がな
いように確保しています。

問 就労支援事業は円滑に進ん
でいるのか。

答 社会福祉協議会に委託し
ており、順調に進んでいま
す。成果としては、参加者が58名、
うち17名が就労しています。

問 保育園の遊具を撤去した後
は、新たに設置するのか。

答 平成30年度当初予算で、新
たな遊具の設置を要望してい
ます。

問 本市の後期高齢者医療費
の状況は。

答 県内での状況では、医療費
は非常に増えている状況で、
被保険者が増加傾向にあるのが
一つの要因と考えています。

問 市民体育祭が中止になりま
したが、これに代わる事業は
考えてないのか。

答 体育祭に代わる事業は、関
係団体と検討を重ねています
ので、その中で市民主導で何が
できるか考えていきます。

問 AED賃借の契約期間中に
機器の更新があった場合、新
しいものが賃借されるのか。

答 点検の項目に電池やパット
の交換等も含まれていますの
で、使用するにあたって支障は
ありませんが、新しい機種への
更新は受託者と協議します。

問 実住保育園の整備工事で
は、調理場を改修するには、
一時的に閉鎖しなければなら
ないがどのようにするのか。

答 2週間程度ですが、給食は
外注で対応したいと考えま
す。

経済建設

◆一般会計補正予算

問 産業廃棄物投棄監視業務は、平成28年度当初予算と比較すると36万2千円増額しているのに、今回50万1千円減額する理由は。

答 平成28年度の監視業務日数は20日間、29年度は25日間として増額していましたが、最終的には、入札による差金になります。

問 焼却飛灰等処理業務での年間処理量は。

答 約600トンになります。

問 焼却施設用ボイラー等保守点検整備業務、クリーンセンター電気計装設備保守点検業務で、業者のミスによっての補償関係の契約はどのようになっているのか。

答 クリーンセンターに限らず、契約約款により相手に瑕疵があれば当然相手から損害賠償をいただくことと考えています。24時間体制で運営していることもありますが、日頃から不備がないように打ち合わせを行いながら、確実な業務をこなしていただけるようお願いしています。

問 一般廃棄物収集業務の委託業者は。

答 1千800箇所ある収集場所から毎日ゴミを収集する特殊な業務です。どこの業者でもいわけにはいきませんので、北部と南部に分けて、五十嵐商会、及び大成企業と毎年随意契約をしています。業務の割合は、北部6割、南部4割になります。

問 収集にあたって、例えばスプレー缶などによる事故がありますが、この補償はどのようなになっているのか。

答 補償契約は特に結んでいませんが、業者と市の相互協力によって未然に防ぐことが一番大事だと考えています。

◆水道事業会計補正予算

問 上水道水質検査業務では、大東区コミュニティセンター脇にある井戸は毎日検査をしているが、以前から毎日検査をしているのか。また、この井戸は、使用しているのか。

答 この井戸は、現在休止していますが、管理は継続して行っています。大木配水場に関係する井戸は4本あり、うち3本を稼働しています。



平成29年12月定例会議案等賛否一覽

議案番号等	件名	結果	各議員の賛否																		
			議 長					議 員					議 員								
			木村利晴	小高良則	林修三	石井孝昭	小山栄治	小菅耕二	鈴木広美	山田雅士	新宅雅子	川上雄次	服部雅恵	角麻子	加藤弘	林政男	小澤孝延	丸山わき子	京増藤江	山口孝弘	桜田秀雄
継 続 審 査 議 案																					
議 10	平成28年度八街市一般会計歳入歳出決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 11	平成28年度八街市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 12	平成28年度八街市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 13	平成28年度八街市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 14	平成28年度八街市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 15	平成28年度八街市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定	原案可決及び認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市 長 提 出 議 案																					
議 1	教育委員会教育長の任命	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 2	専決処分の承認を求めることについて（平成29年度八街市一般会計補正予算）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 3	八街市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 4	非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 5	八街市視聴覚教材センター設置条例を廃止する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 6	平成29年度八街市一般会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 7	平成29年度八街市国民健康保険特別会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 8	平成29年度八街市下水道事業特別会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 9	平成29年度八街市水道事業会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 10	八街市一般職の職員の給与等に関する条例及び八街市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 11	平成29年度八街市一般会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 12	平成29年度八街市下水道事業特別会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 13	平成29年度八街市水道事業会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案番号等欄 議・議案 ※木村利晴議長は採決に加わりません。 各議員の賛否欄 ○・・・賛成 ×・・・反対

市政を問う!

一般質問は、市の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点をただし、見解を求めるものです。12月定例会の一般質問は、12月4日(月)、5日(火)、6日(水)の3日間に13名の議員が質問しました。(ここでは紙面の関係で、その一部を要約して掲載しています。)



個人質問

誰もが住みよいと思えるまちづくり

誠和会 林 修三



一 幼児教育の充実

問 少子化、幼稚園児減少の中、市立幼稚園の展望は。

教育長 平成27年度288名、28年度261名、

29年度211名と園児数は年々減少しています。市立幼稚園は、来年度も運営しますが、同じように減少している私立幼稚園の状況や各保育園の待機児童の状況も注視します。園児の減少によつては、統合や定員削減が必要になることも考えられます。



▲元気に遊ぶ幼児たち

一 住みたいまちの環境整備

問 住みたいまちと思える要件についての考えは。

市長 インフラの整備充実を図り、次世代を担う

を担う

若い世代、子育て世代が住みやすい環境や子どもを産み育てやすい環境、教育環境の整備、産業振興による雇用の確保などを進め、市民一人ひとりが心身共に生涯にわたって安全で安心して、穏やかに暮らすことのできるまちづくりを推進します。



▲整備される道路

一 農泊の推進

問 国が今の200地域から500地域に増やすという農泊についての考えは。

市長 人口減少、農業従事者の高齢化など、他の

地域と同様な課題があるので、今後の農業活性化策として農泊を含め、地域の特性を活かした方策を検討します。

個人質問

所有者不明土地（農地）

問題解決へ向けて

誠和会 石井 孝昭



所有者不明土地（農地）

問 所有者不明の土地、いわゆる迷子の土地は、九州全域の面積を上回り、2040年には全国の約20%、約410万haにも及ぶと予想されています。本市の現状は。

市長 平成29年度の固定資産税の納税通知書は、3万1千823通発送し、送付先不明で戻ってきたものが176通でした。納税義務者が死亡した案件は7件で、宛所不明が169件です。

農業委員会事務局長 八街市の農地では、全農地の10.5%、面積では359.7haが、相続未登記農地です。

問 所有者不明土地、所有者不明農地の問題と解決策は。

農業委員会事務局長 農林水産省で所有者不明農地の有効活用に向けた具体案を検討しているとの報道があるので、有効な具体案が示されることを期待しています。

障害者（児）福祉の推進

問 ヘルプマーク、ヘルプカードの推進は。

市長 義足や内部障害、妊娠初期など外見からは、支援や配慮を必要とすることがわからない方が携帯することにより、災害時や日常生活の中で困った時に、住所や緊急連絡先、配慮や手助けしてほしいことを記入し、周囲の方に支援や配慮を求めるカードです。今後も継続した周知啓発に努め、普及を図ります。

○手助けをお願いします○

- ・電車やバスの中で席をお譲りください。
- ・駅や商業施設等で声をかけるなどの配慮をお願いします。
- ・災害時は、安全に避難するための支援や避難場所での声かけ等の支援をお願いします。



ふれあいバスの路線再編

問 ふれあいバス路線再編の市民の反応は。

市長 再編前の5コースから、市内を東西南北の4つのエリアに区分し、4コースにすることにより、利用者にとつてわかりやすい運行経路として運行時間を短縮し、市の主な目的地である八街駅までの速達性を高めるとともに、運行本数を増加させることにしました。また、バスの再編に合わせ、高齢者の外出支援をするための「高齢者外出支援タクシー」、当初の見込みを上回り、多くの申請をいただき、沢山の方々が利用されています。



▲ふれあいバスターミナル（八街駅）

個人質問

未来に向けての街づくり

誠和会 鈴木 広美



高齢者外出支援タクシー

問 市民の反応と利用状況は。

市長 申請者数は、当初予想していた今年度中の758名を上回っており、市民の方からは「自宅から利用できるのが便利でよい」や「非常に助かります」というお話を伺っており、好評を得ているものと考えています。また、助成券の利用状況は、10月からの1カ月間の利用者数は391名で、申請者に対する割合は40.3%、利用枚数は1千617枚で、交付枚数2万3千280枚に対する利用率は6.9%です。

※その他の質問

◆市の活性化（落花生まつりの状況、アンケートの状況、次回に向けての取り組み）

◆平成30年度からの就学区域変更（保護者への対応、通学路の安全面、区域変更による長所・短所）

個人質問

教育問題と街の活性化

誠和会 山田 雅士



婚活イベント

問 本年度の婚活イベントの内容は。

市長 今年度の婚活イベントは、12月3日に駅前の飲食店で開催し、男女各12名の参加で、4組のカップルが誕生しました。

問 本年度内にもう一度、イベントを開催する予定は。

総務部長 今回抽選に漏れた方を優先的にご参加いただけるよう予定しています。



教育問題

問 平成30年度予算編成の現時点での考えは。

教育長 厳しい財政状況の中、前年度並みの予算要求を維持し、よりよい環境整備の実現を目指します。

問 タブレット端末全校配置への取り組みは。

教育次長 未整備の6校についても順次整備を進めたいと思います。

問 学校教育課と社会教育課の協力体制は。

教育長 各種行事を連携し実施していますが、学校側の対応に温度差があり、担当課からの説明が十分ではないことなどが考えられます。教育委員会としては、事務局内の連携、各小中学校に迅速かつ丁寧な説明をし、各種事業の円滑な実施に努めます。

※その他の質問
◆台風被害、体育祭中止

個人質問

子育て世代に選ばれる街へ

山口 孝弘



子育て世代に選ばれる街へ

問 他市町村にはない独自の子育て施策は。

子育て支援課長 子育て世代への独自施策は、現在行っていないです。

問 子育て世代への家賃負担の軽減や、住み替える場合

に引越し費用などを助成し、定住化の促進を目的とした、ファミリー世帯家賃補助、住み替え支援制度を展開できないか。

市長 調査・研究を進め、地域の実状に即した子育て支援の充実を図ります。

問 第3子以降の保育料などの原則無料化の考えは。

市長 政府の3歳児以上無償化の実施年度も見極めながら、本市として施策の実現を検討します。

問 出産祝金制度についての考えは。

市長 調査・研究を進め、地域の実状に即した

子育て支援の充実を図ります。

問 子育て世代に対しての施策は予算獲得が1番大きな課題です。財政課の考えは。

財政課長 総合的に判断し、途中で、必要というのであれば対応します。

問 子育て世代に選ばれる街にするため、新規の事業の創設については市長の想い、考え、政策が合み合わないと思現できません。市長の考えは。

市長 子育て世代に選ばれる街ということは、大変なことです。さらに充実した子育て支援事業を目指します。



個人質問

教育の機会均等と夜間中学

桜田 秀雄



教育の機会均等

不登校生徒の実態は。

本市では、1年間1日も出席せずに卒業した

中学3年生は、毎年1、2名おり、校長の判断で卒業証書をお渡ししています。

これまで、校長の配慮で卒業証書を受け取った生徒

は夜間中学に入れなかった。制度改正でどのようになるのか。

平成28年12月、「教育の機会均等法」が改正

され、不登校など、様々な事情から実質的に十分な教育を受けられないまま、中学校を卒業した者や現在不登校となっている学齢生徒も受け入れ可能となりました。今後、希望する生徒がいれば、市川市の夜間中学校への通学が適切かどうか、学校や家庭と相談しながら判断したい。

八街の教育行政の中で、様々な理由で学業を全うできなかった人たちは、その後社

会になじめず、家庭に引きこもっている人たち、こういう人たち

にどのよう光をあてていくのかに大変関心を持っています。制度改正で市長と相談しながら様々な取り組みも可能になったと思うが。

総合教育会議の中で、市長及び市長部局と連携しながら今後の方針を定めます。

「子どもたちは八街の宝」、子どもの貧困対策の強化など、しっかりと努力

します。

一 道路行政

八街バイパスの一部供用開始に伴い、成東酒々井線

から国道409号まで車列が繋がることもある。歩道もなく、歩行が困難な状況にあるので、整備を求めるが。

交通量が多くなってきたことは、把握

しています。また、歩道の整備について今後検討します。

個人質問

教育・子育て充実のまちに

日本共産党 丸山 わき子



一 新教育委員会制度の導入

新たな教育委員会制度では、自治体長の権限を強化

し、教育方針となる大綱には市長の考えを盛り込むことが可能となり、また、教育委員長を廃止して新教育長に権限を統合することとなった。市長や教育長の権限の強化は、個人の意向が反映されやすくなるということ

でもあり、裏返せば教育行政の安定性あるいは継続性は、これまでよりも低下するのでは。

教育の中立性、独立性には十分配慮しつつ、教育委員会とともに推進したい。

一 教職員の長時間勤務の解消

来年度はどのように改善されるのか。

今年度中に全小・中学校にタイムレコーダーを設置し、指導や対策を講

じ解消を図り、部活動は週1回、土日のいずれか1日を休みにする指導とともに、指導員について導入の調査・検討します。

一 父母負担の軽減策

就学援助制度の全国平均の援助率は16%。本市では

小・中ともに7%である。援助率をせめて全国平均にまで引き上げることを求めるが。

日頃から弾力的な運用、丁寧な説明を

行っているが、拡充を図るために、家庭の収入状況のモデル例を掲載した就学援助制度のお知らせを、1月中に全家庭に配布し、今後とも家庭の収入などにより、児童・生徒に不都合が生じないよう適切に対応したい。

給食費の滞納児童・生徒

は、平成28年度決算では約200人増となっている。全国の約3割の自治体は既に無料化あるいは軽減などに取り組み、安心して子育てができる環境を整備している。滞納児童・生徒の増大を見逃さすことなく、父母負担軽減を検討すべきであるが。

先進地の事例を研究調査し、努力したい。

個人質問

安全・安心のまちづくりを

日本共産党 京増 藤江



安心のまちづくり

問 大関地域の冠水対策の計画は。

市長 大関調整池上流の大関地先に調整池確保に向け、土地所有者と交渉中です。

問 中央中学校周辺の冠水対策では、実住小学校校庭の地下に調整池設置は。

建設部長 第二グラウンドに地下貯留槽を検討します。

問 1区50号線変形5差路の安全対策は。

建設部長 カーブ等がわかるジェネレーターを付け、注意喚起します。

健康増進問題

問 八街市の喫煙率は高く、全世代へ禁煙教育の実施、治療方法の紹介等が必要では。

市長 喫煙は死亡の最大のリスク要因と言われています。

おり、喫煙の害等の普及啓発をします。

問 アルコール・ギャンブル依存症に対する啓蒙の取り組み及び相談窓口、また、メンタル領域の福祉教育及び「こころの健康相談」の毎週実施など、相談体制の拡充は。

市長 策定中の健康増進計画の「心の健康づくり」分野、自殺対策計画で依存症に対する啓蒙、相談窓口の設置等、メンタル領域での体制づくり、相談事業等の充実を検討します。

保育園待機児童の解消を

問 待機児童の解消は。

市長 待機児童数は10月現在24名。その他一時預かり利用者は5名です。平成30年4月に定員19名で、0歳児から2歳児対象の小規模保育事業所を開所予定です。

※その他の質問
◆マイナンバー制度は凍結を

個人質問

早期に交差点改良を

やちまた21 林 政男



道路行政

問 県道岩富・山田台線の宮ノ原地先の道路排水の抜本的な解決は。

市長 日建リース工業付近の道路冠水は、県印旛土木事務所から、流末を選定し、排水路を整備することが軸と聞いています。11月14日に市、県及び地元関係者と現地調査を行ったところです。

問 国道126号、沖入り口付近の交差点改良工事の進捗状況は。

市長 国道126号から県道への右折待ち車輛による先詰まりで渋滞が発生し、渋滞末尾での追突事故が発生しているため、右折レーンの新設を行い、渋滞の緩和及び事故を抑制する改良を行うものです。進捗状況は、用地交渉に着手したところで、用地買収が完了次第、速やかに工事に着手する予定と聞いています。市としても、千葉国道事務所とともに地権者及び地元住民の理解を得ら

れるよう鋭意努力し、早期の完成に向けて協力したいと考えています。

問 過去に当該地先の交差点改良工事は、国土交通省から、地元がまとまっていないと言うことで、国が撤退した経緯があります。今回はないと思うが、見通しは。

建設部長 市としても、千葉国道事務所にしても、この事業については完成する予定で考えています。



▲沖入り口交差点

※その他の質問
◆不法投棄・違法残土撤去

個人質問

八街市教育センター機能の

更なる充実を!!

やちまた21 小澤 孝延



教育センター

問 教育センターの現在の活動状況は。

教育長

調査・研究業務では、全国学力・学習状況調査や市小学校基礎学力調査、並びに市中学校学力向上調査等进行分析。教職員研修業務では、実技研修会、層別研修会、視察研修会、教育講演会などを企画運営。資料収集・作成業務では、「八街教育の歩み」、「日常生活実践の手引」などの作成、「社会科副読本（わたしたちの八街）」の編集を行っています。



▲八街市教育センターHPトップ画面 (https://yachi-ed-center.jimdo.com/)

問 機能強化を含め、教育センター分離の考えは。

教育長

本市の学校教育の重点課題であります学力向上は、これまでも学校教育課、教育センターがそれぞれの業務をしっかりと果たしながら、教育行政を進めました。ここで、教育センターの機能分離を進めることは、それぞれの機関の持つ専門性が発揮され、今以上に八街市の児童・生徒や教職員のために、そして課題克服のために寄与すると認識しています。

※その他の質問

◆地域活性化（地産地消、ご当地グルメなど）

◆広報・公聴（やちまたメール配信、市民からの意見聴取など）

個人質問

住みよいまちづくり

公明党 服部 雅恵



職員提案制度

問 市民の皆様のニーズに答えるため、職員力・職場力の成長と意識改革のためにも、職員提案制度が必要と考えるが、現状は。

市長

職員提案制度は昭和61年度から、平成28年度までで延べ89件の提案があり、うちの19件を採用しています。職員のアイデアを活かすことは、市政にとっても有益と考えますので、今後も制度の活用にあつめます。実施に至った施策は、平成23年度に親子サロンの提案を採用しています。

利用しやすい公共施設に

問 中央公民館の大会議室の椅子を可動収納式にしては。

教育長

教育委員会では、可動収納式椅子等を含め、大会議室全体の改修等を計画したいと考えています。

問 市役所庁舎を含めた公共施設のトイレ改修は。

市長

公共施設のトイレは、高齢者や障がい者など、誰もが使いやすいトイレにすることが重要です。

各施設のトイレ改修は、公共施設等総合管理計画に基づき、計画的に行います。なお、今年度は、市役所第1庁舎1階女子トイレ、南部老人憩いの家男女トイレ、榎戸サッカー場トイレ、郷土資料館トイレの洋式化改修工事を実施します。

子育て支援

問 公立幼稚園の余裕教室の有効利用は。

市長

川上幼稚園は、余裕教室の1部屋を使って、平成30年度に高齢者福祉課が介護予防の運動教室として使用することが既に決まっています。



個人質問

子育てしやすい街づくりと
市民サービスの向上を

公明党 角 麻子



放課後児童クラブ

問 校内に児童クラブ設置を。

市長 子どもたちを安心・安全にお預かりするためにも、今後も引き続き、校内への児童クラブ設置に向けて、教育委員会、学校と連携を図り、計画的に進めます。

婚姻届

問 24時間受付対応は。

市長 婚姻届を含む戸籍届出は、戸籍事務取扱準則第24条の規定により、休日または執務時間外に届出があった場合には、これを受領しなればならないとされています。近隣市町の多くは、庁舎内に守衛や警備員を常駐させていますが、本市ではその体制が整っていないため、民間委託など、受付体制の改善を実施する方向で調整を進めています。

オリジナル婚姻届

問 オリジナル婚姻届への導入は。

市長 人生における一大事である結婚を、市民サービス向上及び市のPRの機会と捉え、祝福の気持ちを込めたオリジナル婚姻届書の導入を検討します。



投票率向上

問 期日前投票所の設置場数を増やす考えは。

選挙管理委員会事務局長 市全体の投票率を向上させるには、どのような方策が必要なのか、期日前投票所の増設等も含めて、十分検討します。



個人質問

認知症対策やマイナンバーと
落花生まつり

公明党 川上 雄次



認知症対策、新オレンジプラン

問 高齢化が進む日本では、認知症になる高齢者の数は加速度的に増えています。認知症施策推進総合戦略・新オレンジプランの取り組みは。

市長 認知症高齢者数は、平成24年で462万人、団塊の世代が75歳以上となる平成37年には約700万人と推計され、65歳以上の約5人に1人が認知症となることが懸念されており、厚生労働省は平成25年に認知症施策推進5カ年計画・オレンジプランを策定しました。本市も、認知症を正しく理解する普及啓発事業として、認知症サポーター養成講座やサポーターによる講演会を開催しており、認知症高齢者に対する施策は重要であると認識し、今後も各種施策を進めます。

マイナンバー

問 マイナンバーによって行政手続の簡素化、識別管理

の効率化、人的ミスのリスクの低減、公平公正な社会の実現、リソースの有効活用、つまり公共機関サービスが今までより充実したものになる等々のメリットがある。本市のマイナンバーやマイナンバーの取り組みは。

市長 マイナンバーカード普及へ、窓口において丁寧な説明を心がけており、安全性について十分な説明をした上で、市民課に設置したマイナンバー用のタブレットにより、マイナンバーカード申請の補助を行っています。

落花生まつり

問 今年は市外から58%の来場者がありました。来年に向けての予定は。

市長 内容の充実に努め、本市の魅力あるイベントトとして定着できるよう、開催時期も含めて協議します。

◆その他の質問
※教育機会確保法

「榎戸駅」順調に進んでいます



榎戸駅東西自由通路整備及び橋上駅舎事業は平成31年3月の供用開始に向けて順調に進んでおり、既に、上下線ホームを結ぶ連絡通路については供用開始しています。

東西自由通路及び橋上駅舎事業については、大掛かりな工事になるため、周辺の皆様や周辺道路を利用される方々に、ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

「八街産落花生」大人気!!

JR東京駅丸の内南口前にある「KITTE」で開催された「期間限定千葉県アンテナショップ」に八街市が12月1日、2日と2日間出店し、落花生や八街生姜ジンジャーエールがお客さんに大好評でした。

今回、日頃本市の商工観光にご尽力いただいている「八街市推奨の店ぼっち」の小野店長に思いを聞いてきました。



▲「KITTE」での様子

🗨️ 「KITTE」で多くの方にPRができましたか？

小野店長 「KITTE」での企画も3年目となり、お客様にも認知されるようになりました。「落花生」を入り口の一番目立つ場所で販売できたこと、「新豆」が販売できる時期と重なり、よく売れていました。また、来年度販売の「新品种」と「日本一の落花生生産地」をPRできました。



▲ぼっち店長 小野さん

🗨️ 「八街産落花生」への思いは？

小野店長 ふるさと納税も今年度はとても多く、まだまだ八街の落花生の需要を感じます。落花生を食べるなら「八街産落花生」といわれるようにこれからもPRしていきたいと思います。



▲ぼっち店内の様子

成人おめでとう 未来を切り開こう!!



皆さん方は、本日から立派な社会人としてスタートを切ったわけであります。

皆さんの20年は、平和や豊かさを水や空気のように当たり前のものとしてきた世代だと言えると思います。それと同時に国際社会における日本の役割がいやおうなしに増大してきた20年間であり、大人になったことを自覚し、一人前の人格者として自ら創造的に未来を切り開かなければなりません。この激動進展する時代に応え得る権利と義務を得たことになり、その責任は誠に大きく意義深いものがあります。

そして、皆さんには、何ものにもかえがたい尊い未来があります。

どうか本日を契機として、これからの人生に誇りと責任を持って、大いに前進し、明日の社会を明るくする原動力となられるよう、お祈り申し上げます。

(木村利晴議長あいさつ)

(成人式 平成30年1月7日)



▲新成人 819 名

印旛管内市議会正副議長会定例会

印旛管内7市の市議会正副議長による連絡協議会定例会が2月1日(木)に八街市総合保健福祉センター大会議室で開催されました。

また、本市にある「千葉みらい農業協同組合グリーンやちまた(八街へ)」の平成25年10月に更新された最新の野菜選果ラインを視察されました。



▲春ニンジンをやさしくラインが運んでいます。



▲お互いに意見を交換し、関係市の理解と親善を深めています。



▲1日約12,000ケース(120トン)の春ニンジンを選果し段ボールに梱包していきます。

“育て八街っ子”読書計画

～八街市子どもの読書活動推進計画～を策定しています！

読書は子どもたちが未来をたくましく切り開くための原動力の一つです。市では八街の子どもたちが読書活動を通じて健やかに成長することを願い“育て八街っ子”読書計画～八街市子どもの読書活動推進計画を策定しています。4月1日から公開する予定です。



市立図書館は知る自由を保障する機関であると同時に、八街市の文化拠点でもあります。

本の貸出や所蔵調査のほかに映画会やおはなし会、ライブラリーカフェなど催し物も開催し、八街の文化向上の一翼を担っています。



▲介護福祉施設でのおはなし会の様子

また、図書館は利用者を待っているだけでなく、移動図書館や出張おはなし会など、図書館を出てサービスを行う事業もあります。

最近では介護福祉施設を訪問して、手遊びや紙芝居を取り入れたおはなし会を実施し、会場は大きな笑顔に包まれました。

〔問い合わせ先〕

市立図書館 TEL 043-444-4946
E-mail toshokan@city.yachimata.lg.jp

次回3月定例会日程（予定）

日	月	火	水	木	金	土
2/11	12	13	14	15	16 本会議 定例会開会	17
18	19	20	21 本会議 一般質問	22 本会議 一般質問	23 本会議 一般質問	24
25	26 本会議 議案質疑	27	28 委員会 総務	3/1 委員会 文教福祉	2 委員会 経済建設	3
4	5	6 特別委員会 新年度予算	7 特別委員会 新年度予算	8 特別委員会 新年度予算	9 特別委員会 新年度予算	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19 本会議 定例会閉会	20	21	22	23	24

○会議開会予定時刻
・本会議・委員会…午前10時
・特別委員会…午前9時（3/9の特別委員会は午後1時30分）
※予告なく変更になる場合があります。

編 集 後 記

寒さ厳しい折ですが、暦の上では春を迎える季節となりました。先月、八街っ子夢議会が開催され、子ども達の活発な質問が飛び交いました。私たち議員も、子ども達が夢をもてる街づくりに取り組んで参ります。

議会だより編集委員会では、市民の皆さまに議会の審議や活動等をわかりやすく、より身近に感じて頂ける広報紙を目指しております。そんな思いで作っている議会だよりですので、一人でも多くの市民の皆さまに見ていただけたら幸いです。

（編集副委員長 角 麻子）